

# 皆様の「いきいき」を 実現する企業をめざして

宝酒造のマザービジネスである酒づくりは、穀物という自然の恵みをもとに、微生物という自然の働きによって造り出されます。私どもは豊かな水ときれいな空気といった自然環境があるおかげでビジネスをおこなうことができている。そのため、当社の企業精神には古くから自然環境に配慮する気持ちが受け継がれており、その気持ちを「自然と社会と人間との調和」という言葉として掲げた企業理念が制定されたのは四半世紀を遡る1985年(昭和60年)のことであります。

当社の社会貢献活動も、自然を大切にすることから始まっています。1984年(昭和59年)に始まったカムバック・サーモンキャンペーンでサケを川に戻す市民運動を支援したのを皮切りに各地の運動を支援、1985年(昭和60年)には公益信託TaKaRaハーモニストファンドを設立して地域での自然保護活動を継続的に支援しています。

また当社が事業を展開する上で避けて通ることができない空容器問題にも積極的に取り組み、「4R活動」として、一升びんなどの古くからのリユースシステムの維持に努めながら、新たな環境配慮型商品の開発も進めています。

企業の社会的責任とは、事業活動を通じて社会

の一員として、社会に貢献していくことがすべての基本になると考えております。当社の事業で申し上げるなら、消費者の皆様が求める、高品質でおいしい商品を開発・生産し、提供することです。それによって、当社が行動規準で掲げている「消費者のいきいき」が実現できると考えております。そのためには、商品の企画段階から、原料調達、製造、物流を経て消費者の皆様が召し上がるまでのすべての段階で確実な品質管理ができる体制を築き、また高めていくことが必要ですので、グループ全体をあげて取り組んでおります。

昨今、IT化や交通の発展によって、情報や人の移動がますます激しくなっております。その中で日本の食文化が海外で受け入れられる可能性が高いと考え、当社でもさまざまな海外事業をおこなっていますが、それら地域でも同様に「お客様のいきいき」実現に取り組んでいきます。

この報告書では、さまざまなステークホルダー(利害関係者)を想定し、それぞれのステークホルダーごとに社会的活動をまとめています。この報告書を通じて当社の考え方と活動をご理解いただき、またご意見を承ることができれば幸いです。

## 企業理念

---

自然との調和を大切に、発酵やバイオの技術を通じて  
人間の健康的な暮らしと生き生きとした社会づくりに貢献します。

## 行動規準

---

消費者のいきいきは、私のいきいき —すべての行動は消費者の視点からスタートします—

1. パートナーと協力し、自ら率先して仕事の質を高めます。
2. いつも「なぜ?」と問いかけ、変革をすすめます。
3. 自信と誇りにあふれるプロをめざし、スキルアップに努めます。
4. ユニークな発想で、摩擦を恐れず議論します。
5. 情報感度を磨き、目標に向かって迅速にチャレンジします。
6. 自己の言動に責任をもち、法・社会倫理を守り、自然との共生に取り組みます。



宝酒造株式会社 取締役社長

大宮 久